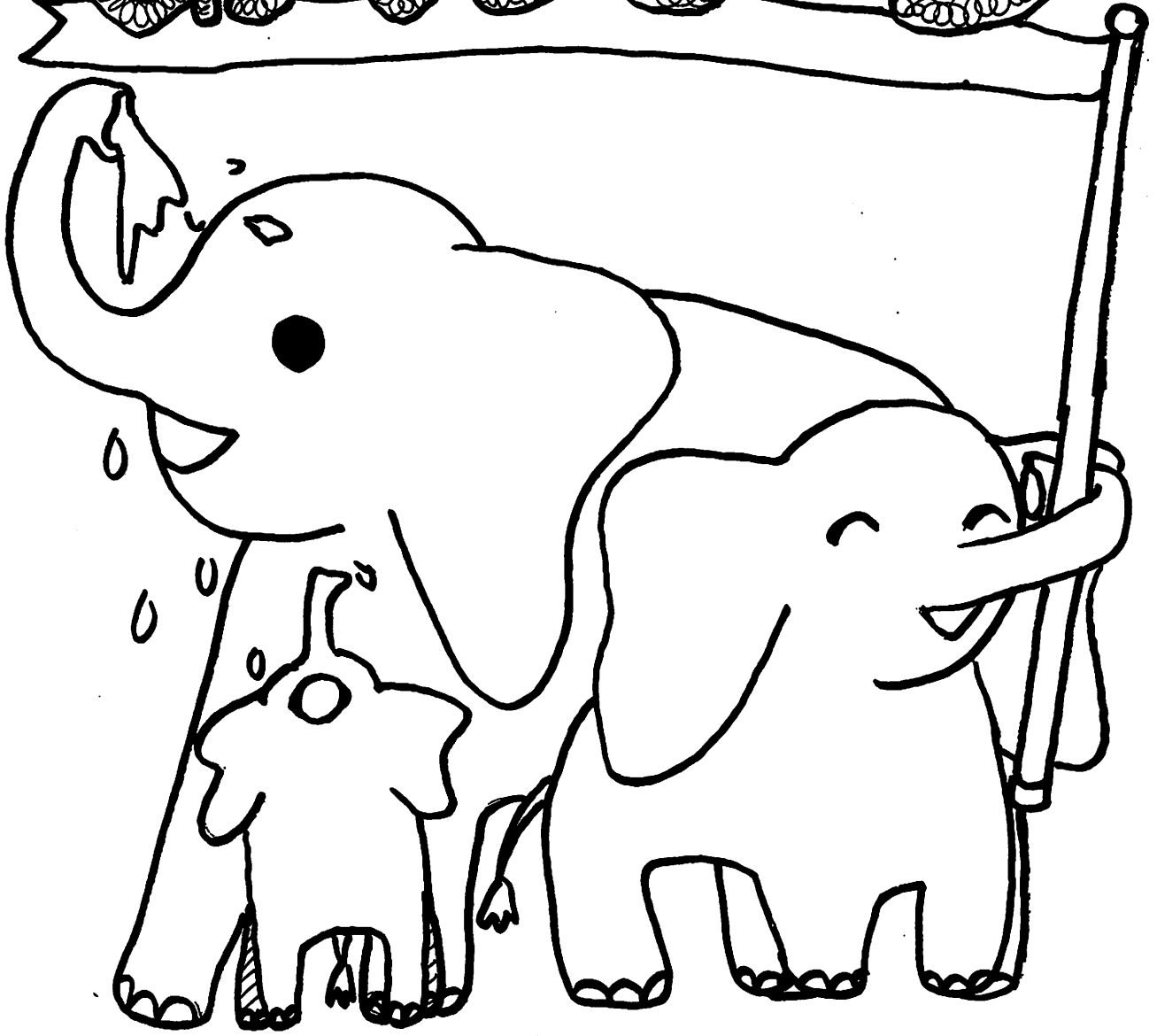


おおぞら



平成27年度  
下半期

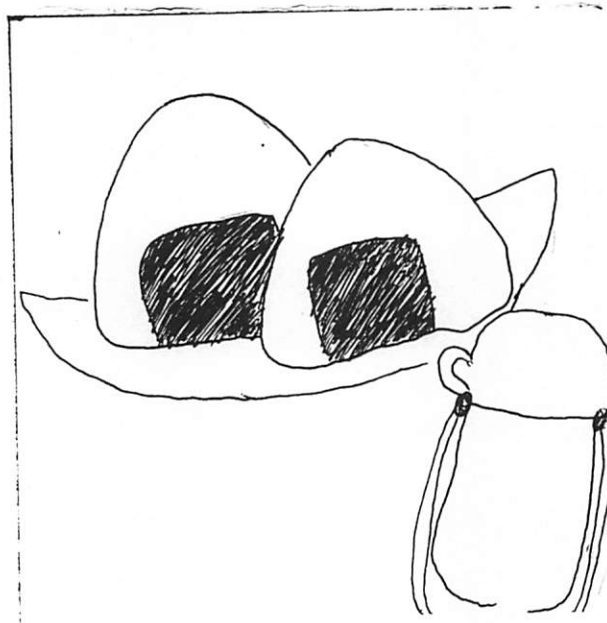
山口BBS会  
総務部発行  
広報誌

ぽい☆メイト

## 9月ぷれい☆メイト(遠足)

9月ぷれい☆メイトは亀山公園に遠足に行きました。交通安全に細心の注意をはらい、全員が怪我なく公園にたどり着きました。到着後は子ども達と思いっきり遊びました。体力に自信のあった僕も、子どもの元気にはボロ負けでした。おやつの間では遊び疲れた空腹と子ども達の笑顔が最高の調味料となり、とても美味しく感じました。帰りは行き同様交通安全に気を付けて帰りました。せっかくぷれい☆メイトで遠足に行っているのだから、レクリエーションをやっても良かったのでは?等、反省も数多く出ましたが、全員が怪我なく終われて本当によかったです。

今回の9月ぷれい☆メイトは遠足で、子どもたちと一緒に亀山公園に行きました。公園に着いてからは鬼ごっこやサッカー、縄跳びなどをして遊びました。子どもたちと大学生で遊ぶだけでなく、子どもたち同士でも楽しく遊んでいたのが良かったです。遊んだ後は、みんなでお菓子を食べました。持ってきたお菓子を交換したり、今日遊んだことを話しあって楽しむことが出来ました。帰ってくる時も今日の遠足の話しながら帰ってきました。事故や大きな怪我などもなく、今回の9月ぷれい☆メイトは終始楽しい遠足であったと思います。

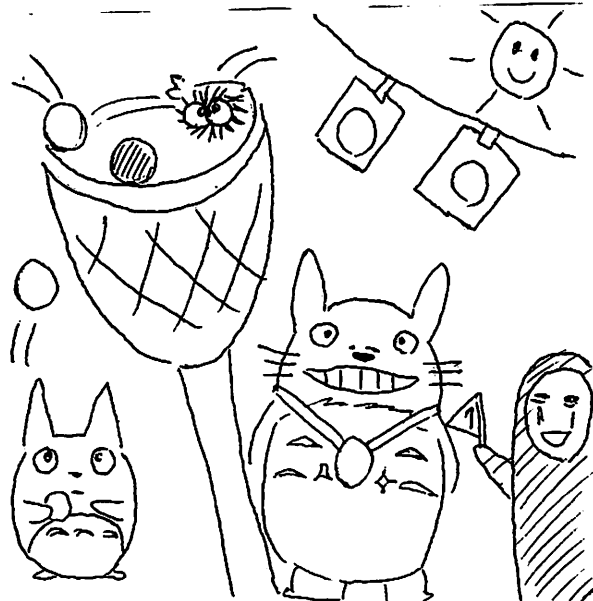


## 10月ぶれい☆メイト(運動会)

幼児リレー:お手紙を届けよう  
小学生リレー:温泉のお手伝いをしよう

10月ぶれい☆メイトは、本番までに何度も反省を重ねたので子ども達の注意を引くような道具や環境の提供ができたのではないかと思います。  
もちろん、ほうきが分かりにくいなど、細かい修正点はいくつかありますが、大きなミスはなく、終えることができたのではないかと思います。  
細かい修正点といえば、僕の担当した放送にもあります。リハーサルの時から何度か言われていた実況です。練習中は子ども達がない状況で実況の練習が難しく、本番も思うようにできませんでした。レース中ずっと実況するのがこんなにも大変かと感じました。

去年は室内でミニうんどう会を行いました。今年は無事に外で大規模な従来のうんどう会を行う事ができました。小学生、幼児さんリレーは、テーマを決めて世界観あふれる楽しいものができていました。今回は道具づくりに力を入れており、本番はその道具が活きて、保護者さんからの評判も良かったです。大玉ころがし、玉入れ、パン食い競争も子どもたちは一生懸命で真剣に行っていました。競技が終わった後の笑顔も印象的でした。来年も、子どもたちが笑顔になれるような、楽しい競技を用意できたらいいなと思います。



## 11月ぶれい☆メイト

工作:スノードームをつくろう

導入:おちゃらかほい

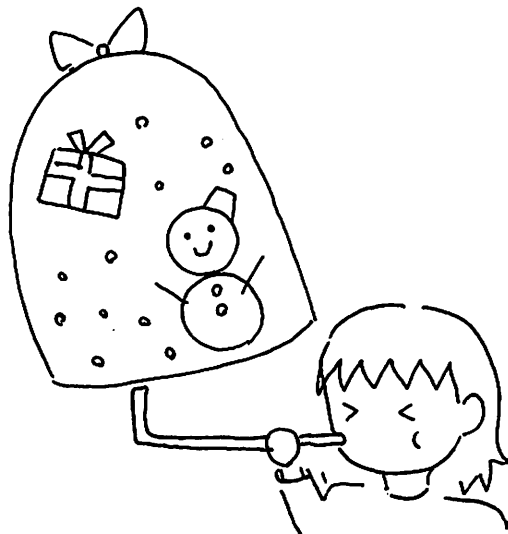
交流1:グー、チョキ、パーでなに作ろう?

交流2:ホップ!ステップ!ジャンプ!

自己表現:お祭りにいこう(リレー)

今回のぶれいメイトでは、いつものぶれいメイトよりも幼児さんの参加割合が多く、大学生の参加者も少ないことから、問題点も見つかりました。しかし、レクリエーション中の子どもたちは一生懸命かつ楽しそうに行ってくれていました。最後に私個人の感想として、練習不足によって動きや声を合わせることが上手にできなかった点が参加してくれた参加してくれた方々に申し訳気持ちでした。しかし、最後の自己表現では私たちの行ってきたぶれいメイトの中では的当てという珍しい障害物があり今回のぶれいメイトは新鮮であり、行っている私たちも楽しいぶれいメイトでした。

今回のぶれい☆メイトは大学生の人数が少なく、いつも通り一人の大学生が一人の子どもを見るということが出来ず、チームごとに分かれて子どもを見る事になりました。そのため、スムーズに進行できるか等、様々な問題が懸念されました。しかし、今回は2年生が担当したということと、早くから練習していたということも相まって、大きな問題もなく無事に終えることができました。ただし、改善点もいくつか見られたため、今後大学生の人数が少ないという状況下でも、子どもたちが怪我することなく、思い切り楽しめるよう、あらかじめ対策を練っておく必要性も感じました。



# クリスマス会

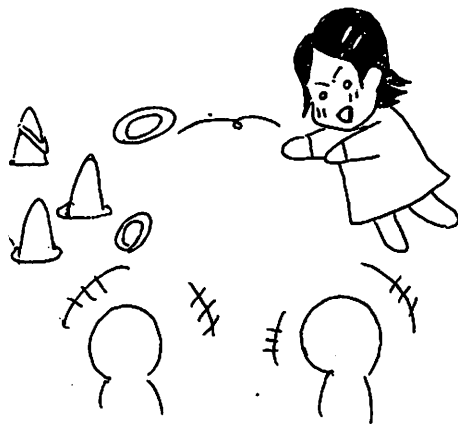
キャンドルサービス  
幕間1・2(クイズ・手遊び)  
劇  
オカリナ演奏  
やんちゃクラブ出し物  
クリスマスソングメドレー

僕にとって、室内で目にする子どもの数は今回が最多で圧倒されました。今年は会員の数が少ない為、例年行っているショーをなくして、BBS としては劇と幕間をやりました。僕は劇で鬼の役を演じました。待機中、クリスマスが行われている隣の部屋でピアノ演奏や子ども達の笑い声などが聞こえてきてとても緊張しました。しかし、いざ劇が始まると、自分に向けられた歓声に嬉しくなり、緊張が解け精一杯役を演じることができました。途中、子どもの呼びかけに対して反応してしまったことに反省しています。クリスマス会が終わって子ども達が帰っていく中何度も僕の演じた役の名前を呼んでくれていたので、記憶に残るいい劇だったと思いました。

今回の 12 月ぶれい☆メイトはクリスマス会で、演奏、ダンス、劇等があり、その中の幕間と劇を BBS が担当しました。まず幕間では、クイズや手遊びをしました。子ども達の注目がよく集まっており、夢中でクイズに答えている子どもの姿もあり、とても盛り上がっていたので良かったです。そして劇では、今までとは一転して子ども達は静かに集中して劇を観ていました。劇に引き込まれていたのか、登場人物が勝負をしている場面で応援をしている子ども達もあり、とても楽しそうで良かったです。飾り付けが上手に出来ていたり、他の出し物もとても楽しく、全体的に見ても本当に良いクリスマス会だったと思います。

## 1月ぶれい☆メイト(ゲームラリー)

今回のぶれい☆メイトでは、ゲームラリーを行いました。今回は2年ぶりのゲームラリーということで、初めて参加する子どもも多かったですが、子どもたちは皆、良い成績を残せるよう、一生懸命楽しんでゲームに取り組んでいる様子でした。また、ゲームラリーはいつものぶれい☆メイトとは異なり、ボーリングやふたつかみ、絵合わせなどを行いました。また、子どもの保護者もゲームに参加できるため、親子ともにたくさんの笑顔が見られる良い活動であったと思います。



## 児童館より

山口BBS会のみなさんには、いつもお世話になっています。

昨年は児童館の改修工事のため、この下半期に集中している児童館の大きい行事(運動会・秋祭り・クリスマス会・ゲームラリー)が実施できず残念でしたが、今年は思い切り楽しむことができました。

どの行事にも積極的に参加してくれて、感謝しています。

毎回のことですが、30名の定員を割ることなく(むしろ、超えて断ることも)1年間やってこれたこと、凄いことだと思います。

みなさんの子どもたちへの接し方、工作やレクの内容の緻密さなど、参加してよかったと思わせることが、次回への参加意欲につながっていると思います。

今年はずいに1年生が2名になったと聞いています。来年度は会員増加をはかり、ますます山口BBS会の活動が充実しますよう、お祈り致します。



# 兒童養護施設

## 球技大会

球技大会は、年に1回児童養護施設が主催で行われ、BBS会員も参加させてもらう行事です。月に1度行われる遊びの訪問の一貫ではありますが、通常の訪問とは違った楽しさや子どもたちとの関わりがあります。普段の学習指導や遊びの訪問に行くことができない会員や、行ったことがない会員も参加します。

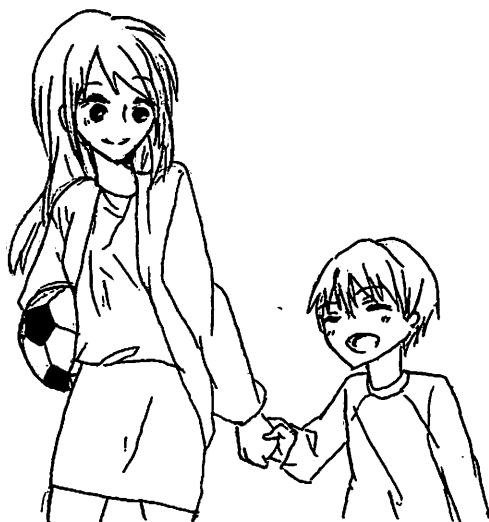
10月12日の体育の日に行われた育児院球技大会に参加しました。午前中はミニサッカーとリレー、午後はオールコートでのサッカーをしました。育児院側が3チーム、BBS側が1チームの計4チームで行いました。午前最後に行われたリレーは雨が降っている中行いました。しかし、午後からは晴れたので良かったです。サッカーではお互い互角の勝負になりました。本格的なルールを適用して行ったので、試合中だけでなく試合前の握手するところなども含めて面白かったです。



## 遊びの訪問(11月)

遊びの訪問とは、月に一度、子どもたちと遊ぶことを目的に施設を訪問する活動です。遊びの内容は自由で、子どもたちがその日にしたいことを大学生と一緒にしています。子どもたちも大学生も、この月に一度の活動をいつも楽しみにしています。

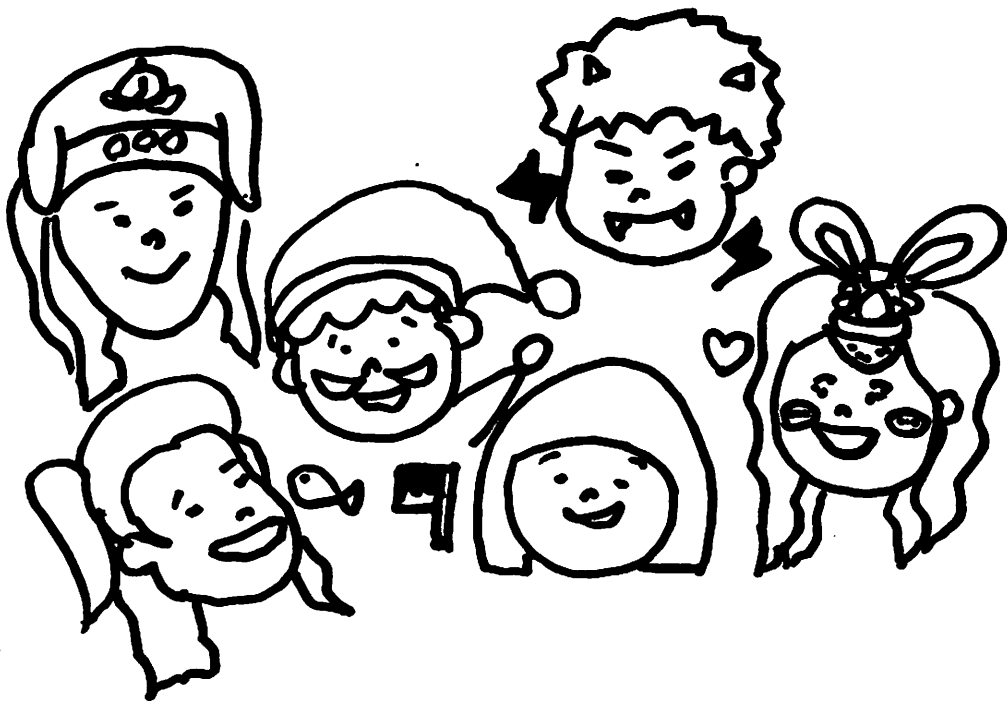
育児院の遊びの訪問に参加しました。私は室内でバドミントンやドッジボールをしました。子どもたちは喧嘩をすることもなく楽しく遊んでいました。しかし室内が狭かったこともありバドミントンのラケットが子どもと接触しそうになったり、ボールがあたったりなど危険なこともありました。大学生の人数が少ないこともあり特定の子どものしか関われなかったのもっと多くの子どもたちとかかわれることを目標にまた活動に参加したいです。今回の活動は外ではなく室内での活動が多かったので外での活動を増やした方がいいと思いました。



## クリスマス会

球技大会同様、いつもの遊びの訪問とは違う行事です。BBS会員は招待される側として参加します。出し物に1人1回は絶対に出演するので、幼児さんから高校生までの子どもたち一人ひとりが主役です。そのため普段目にする事のない子どもたちの新たな一面や、職員の方々との温かな関係が見られ、とても素晴らしい1日を過ごすことができます。

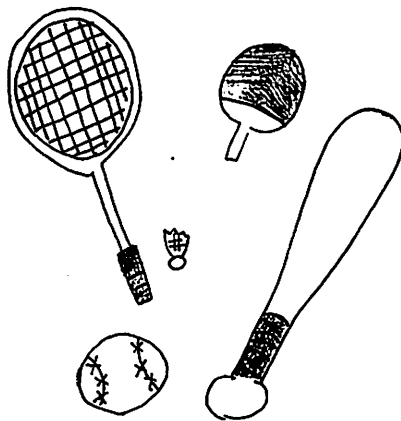
育児院のクリスマス会では子どもたちが作ったご飯を食べながらバンドの演奏を聴いたり、子どもたちのダンスや劇などを見ました。子どもたちが作ってくれたご飯はどれも美味しく、また子どもたちはみんな積極的に話しかけてくれたので最初は緊張していましたがすぐにみんなと楽しくおしゃべりすることができました。その後 BBS による劇を行いました。不安もありましたが子どもたちも真剣に見てくれていて、終わったらかわいかったよ、似合っていたよ、と声をかけてくれたので緊張はたけれど成功してよかったとほっとしました。その後も一緒におしゃべりしたりビンゴをしたりととても楽しい時間を過ごしました。



## 遊びの訪問(2月)

遊びの訪問とは、月に一度、子どもたちと遊ぶことを目的に施設を訪問する活動です。遊びの内容は自由で、子どもたちがその日にしたいことを大学生と一緒にしています。子どもたちも大学生も、この月に一度の活動をいつも楽しみにしています。

2/7(日)に行われた遊びの訪問に参加しました。室内でバドミントンや卓球、野球などをして遊びました。今回は男の子の参加が多く、初めて話をする子ども達が多かったので少し不安はありましたが、「一緒に遊ぼう!」と誘ってくれ、とても楽しく活動できました。ルールが分からない大学生にもルール説明をしてくれたりハンデをくれたりと、子ども達の思いやりも見ることができました。子ども達同士も、年齢や性別関係なく一緒に仲良く遊んでいてよかったですと思います。今年度最後の遊びの訪問でしたが、仲良く楽しく活動できて1年のいい締めくくりにすることができました。



# 依頼行事

# 中国地方 BBS 大会

中国地方の各地区より会員が集まり、研修をしたり交流をしたりして自己研鑽に励む大会です。今年は山口県で行われました。

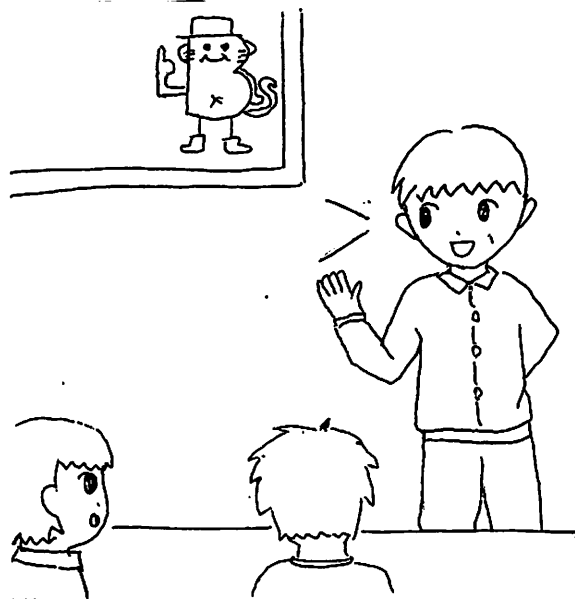
今回の中国地方 BBS 大会では企画・運営の立場として参加しました。普段の子どもを相手にする活動では参加者が 30 人前後であることが主なのですが、今回の活動では参加者の人数がその 3 倍近くで、大人が相手なこともあり普段と違ったものとなりました。参加者がこちらに合わせて動いて下さったり、説明が上手く伝わり易かったりと、相手が大人であることでのやり易さがある反面、いつもと相手が違うことで動き方が違い、少し難しく感じる部分もありました。今回の経験を社会で活かす場があるとは思いますが、今回のように参加者がこちらに合わせて下さるとは限らないので、その事を念頭に置いて今後に活かしていきたいと思えます。



# 山口県BBS会員研修会

山口県の会員が集まり、研修をしたり交流をしたりして研鑽に励む研修会です。

2/27,28 に行われた山口県 BBS 会員研修会に参加しました。1 日目は、保護観察所の方から保護観察所の仕事内容、保護司や BBS などのボランティアとの連携についてのお話を聞きました。また、他地区の BBS の方との座談会が行われました。2 日目には、保護司の方や更生保護女性連盟の方ともお話をさせていただきました。活動や留意点など、実際の意見が聞ける貴重な機会でした。それぞれの目線からの声を聞いて、現在の状況や今後の課題が見えてきたと思います。今まで意識していなかったことへ目を向ける機会が持てました。2 日間で得たことをこれからの活動に活かしていきたいと思っています。





# 社会参加活動

## 社会参加活動(料理)

メニュー:餃子、中華スープ

今回の社会参加活動では、三グループに分かれて餃子、かき玉汁、ごはん、フルーツヨーグルトを作りました。当日は少年の参加は一人だったため、三グループ中、一グループのみに少年に入ってもらいました。最初は距離のあった少年ともレクリエーションや調理を通じて少しずつ打ち解けられていたと思います。調理中には少年が自ら調理する姿も見られました。良い雰囲気での活動ができたのではないかと思います。一方で、少年のいないグループが多かったこともあり、BBS 会員としてあまり適切ではない雰囲気であった部分もあったと思います。少年がいない場合でも気を抜かずに活動に参加できるように今後に繋がっていきべきだと感じました。



## 湯田小クリスマス会

湯田小クリスマス会は、みんなでレクリエーションをした後それぞれが持ちよったプレゼントを交換します。こどもたちは年に1回のこの行事を楽しみにしています。

初めて湯田小クリスマス会に参加しました。初めての参加でしたが、実委として企画をしました。同学年の友人が企画を手伝ってくれて、会員もいつもより多く5人参加してくれました。子どもたちはよく見る顔ぶれで、クリスマス会を楽しみにしてくれていたのか、プレゼントも忘れずに持ってきてくれました。クリスマス会ではハイハイドン、書き出そうぜゲーム、障害物ルーの3つのレクリエーションをチームごとにしました。いつもは男女分かれて遊ぶことが多いですが、チームごとのレクリエーションでは男女共に遊べたことが良かったです。子ども達の違う一面が見られたので、これを機に次回の湯田小訪問でも男女共に仲良くみんなで遊べると楽しいなと思いました。

